

# 一般質問



▲健やかに明るく育て「はりまっ子」

## 子供への防犯対策は

答弁 = 各団体に協力・見守りを依頼

①プログラムは、子供の自尊心を養成し自分の身を守る力、子供への人権が尊重される土壌の育成を目指し、より効果を上げるため、教師と保護者に対してもCAPを実施します。  
②教育委員会として広報、両中学校の青少年育成推進委員会の活動、補導委員会のパトロール、老人クラブなどへの見守りを要請、不審者情報の共有、連絡体制

### 答弁Ⅱ 大辻教育長

平成18年度予算にCAP（子供が自分の身を守る）プログラムの導入が計上されています。私たちは、子供たちの身を守るために数年にわたってCAP導入を議会で質問してきました。①CAPプログラムについて内容の説明を  
②その他の防犯対策を。



公明党代表

古川美智子

を強化、希望者にメールを配信しています。

学校としては、地区懇談会、防犯教室、下校時間以後子供を残さない。下校指導など。家庭に対しては、「ひやりはっマップ」での危険箇所の確認。自分の子供の指導や行動の把握。他に「子どもを守る一〇番の家」との連携、コンビニ協会、信用金庫など各団体に協力、見守りを依頼しています。

### 妊産婦検診料の助成を

妊産婦の検診では病院などによって差があり、数万から十数万円の実費が必要で、兵庫県では平成18年度単独事業として、母子手帳交付時に妊産婦後期健康診査費（妊娠22週以降）15,000円を上限として受診券を交付する予定です。

### Ⅰの施策として検討 答弁Ⅱ 佐伯町長

県の単独事業の実施については、県の事業内容を基に、町の妊産婦健康診断費補助要綱を策定し、6月の定例会に補正予算を提案する予定です。出産や子育ては社会全体での支援が必要であり、健診料助成も一つの施策として検討したい。

# 一般質問



▲指定管理者によって運営される「野添であい公園」

## 指定管理者導入の検証は

答弁 = 適正・適切に団体を選定

都市公園やスポーツ施設、図書館・中央公民館などの開館日数の増加、開館時間の延長などにより、住民サービスの向上が期待でき、経費も2千7百万円軽減できるとして指定管理者制度が導入されたが、制度導入の検証と、職務移行によって軽減し生じた職員の余力の転用・活用は。

### 答弁Ⅱ 原理事

施設の管理を最も適切に行える指定管理者の指定は、設置目的に従って適正・適切に管理できる団体を選定した。

職員は直営で行っていた施設、図書館及び中央公民館の正規職員3名が配置転換となる。17年度の退職予定者は9名で、グループごとの事務量や事務内容を勘案しながら人事配置を行う。



自治クラブ代表

松本 正

### 町総合計画の検証方法は

「第3次播磨町総合計画の目標年次半ばの今日。検証し見直しも積極的」とあるが、見直しに当たっては今日までの経過や成果・評価とそれに基づく将来展望を示すことが必要。

### 答弁Ⅱ 佐伯町長

新たな課題への対応が必要

計画策定当時と比べ本町を取り巻く社会情勢は、大きな変革の時期を迎えた。少子高齢化の急速な進行など社会経済環境の変化や新たな課題への対応が必要。相互扶助に基づく住民の自主的な取り組みなど、より一層、地域と一体となった施策推進、土山駅南の開発事業への町内企業の参画など、地域・企業・行政による協働のまちづくりの成

### 広域行政へ明石市も

功を大いに期待している。

廃棄物の処理手数料改正や加古川市との公平委員会の共同設置など、東播磨海広域行政推進と協調の必要性を痛感する。  
東播磨海広域行政協議会への明石市の参加と共同化の状況は。

### 答弁Ⅱ 佐伯町長

広域行政サービスを調査

東播磨海広域行政協議会は、圏域の総合的な発展と住民福祉の向上をめざし、効果的、効果的な広域行政に取り組んできた。  
住民ニーズは広域化、高度化する傾向にあり、市町の枠を越えての対応が必要となる。  
東播磨海広域行政協議会に「広域行政サービス調査研究会」を設置し、明石市を含めた東播磨県民局管内3市2町での共同実施について調査・研究を行っている。